

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

平成23年 1月12日

学校名 牛久市立向台小学校

担当者 教頭・高島 好実

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

実施日時	平成22年12月20日(月) 15:30~17:00
対象学年と人数	1年生~3年生(158人) 4年生~6年生(42人) 計200人
派遣講師名と出身国	コーディネーター; 庄司 京子 <外国人講師> ○ パンディ・ヘンプロバ(ネパール 留学生) ○ ソ・ジョンウン(韓国 留学生)
活動の内容	(1) はじめのことば (児童代表) (2) 講師紹介 (庄司 京子さんから外国人の紹介、外国人の自己紹介) (3) 交流活動 ① 国の紹介 …… ネパール、韓国の順に実施 世界地図で国の場所 国の地形的特徴 食べ物 生活習慣 国のことば 国の文字(ハングル語など) 国旗 学校の様子 あいさつのことばやあいさつのスタイルの違い など ② 民族衣装の紹介と体験 ・韓国の「チマチョゴリ」やネパールの「サリー、男性服装」を紹介してもらい、代表の児童3名が衣装体験をした。 ③ 踊りや遊びの紹介と体験 ・踊り; ネパールのヘンプロバさんが、自らの実演でネパールの伝統的な踊りを紹介してくれた。 ・遊び; 韓国の正月の遊びを紹介してもらい、グループに分かれて楽しく遊ぶことができた。 (4) お礼とおわりのことば (児童代表)
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	Q1. このイベントを知ったきっかけ <input type="checkbox"/> ① 実施団体の掲示など <input type="checkbox"/> ④ 新聞・広報誌 <input type="checkbox"/> ② 実施団体のホームページ <input type="checkbox"/> ⑤ その他( ) <input checked="" type="checkbox"/> ③ 友人・知人の紹介 理由; 以前、ワールドキャラバンの国際理解教育交流会を参観したことがあり、担当者から紹介された。 Q2. 交流について <input checked="" type="checkbox"/> ① 大変よく交流できた <input type="checkbox"/> ④ あまり交流できなかった <input type="checkbox"/> ② 交流できた <input type="checkbox"/> ⑤ 全く交流できなかった <input type="checkbox"/> ③ 普通 理由; 子どもたちも意欲的に参加し、外国人の方と楽しく交流できた。また、外国人講師も積極的に関わってくれた。 Q3. 事業の満足度 <input type="checkbox"/> ① 大変満足した <input type="checkbox"/> ④ やや不満だ <input checked="" type="checkbox"/> ② 満足した <input type="checkbox"/> ⑤ 不満だ <input type="checkbox"/> ③ 普通 理由; パワーポイントで分かりやすく説明し、衣装などの実物にもふれ

	<p>事業に参加しての意見・感想</p> <p>外国人講師、コーディネーターの方の熱心な取り組みに感謝しております。少しの時間でしたけれども、体育館の中で国際色豊かな一時を過ごすことができました。</p>
<p>生徒・保護者等 参加者の感想</p>	<p>&lt;児童の感想文から&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私は、外国人と触れ合うことが初めてだったので、この日を楽しみにしていました。この交流会を通して思ったことは、外国でも日本と同じ所があるということです。たとえば、韓国では、箸で食べるという所です。違う所は、韓国ではお茶わんを持って食べるとマナー違反になるということをはじめて知りました。</li> <li>ネパールの国にも印象に残ったところがありました。それは、ヒマラヤの国と言われているところです。ネパールには、世界一高いエベレストがあるということと、その他にも同じような高さの高い山がたくさんあるということが分かりました。</li> <li>私は、この交流会を通して、韓国やネパールのことをたくさん知ることができたとし、初めて分かったこともたくさんありました。この日学んだことをこれからの生活に役立てていこうと思いました。</li> <li>・日本では100円で1つしか買えないのにネパールでは、いっぱい買えていいなと思いました。</li> <li>・二つの国の衣服は、違っていたがとてもきれいでした。韓国はすごくひらひらのドレスみたいできれいでした。ネパールのは、1枚の布を体にまいて着る着物みたいでとてもきれいでした。</li> <li>・韓国の遊び（ゼギ）はおもしろかったが、むずかしかった。</li> <li>・ネパールのおどりがきれいでした。感動しました。また、いつかおどってくれないかなーと思いました。</li> </ul>
<p>先生の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人と直接触れ合う機会はなかなかないので、子どもたちにとっては大変貴重な体験だったと思います。子どもの感想文などを見ても、子どもたちが2カ国の良さや日本との違いを鋭い感覚で、素直に感じ取っていた。また、日本以外の国への関心も高まったように思う。</li> </ul> <p>このような身近な体験を通して得た驚きや感動の積み重ねが国際感覚を育てて行くものと思います。「国際……」と言うと学校内では、触れがたく、少し距離を置きがちですが、今後ますます重要になってくる国際理解教育推進のため、このような「身近な」と言う取り組みを計画的に進める必要があると思いました。</p>



